

## 平成 30 年度青森市子ども会議臨時会議 (青森市子ども会議 in 子どもの祭典) 開催概要

- 1 日時 平成 30 年 7 月 1 日 (日) 9 時 00 分～14 時 00 分
- 2 場所 青森市浪岡総合公園
- 3 出席者 子ども会議委員 12 名 (欠席者 17 名)  
事務局 8 名
- 4 活動内容 ・「子どもの祭典」での子どもの権利等に関する出張普及啓発活動
- 5 開催概要

浪岡総合公園で毎年 7 月第一日曜日に開催されるイベント「子どもの祭典」に参加し、「子どもの権利に関する出張普及啓発活動」を行いました。

昨年に続き天気に恵まれ、晴天の下でのイベントとなりました。

9 時前に会場の浪岡総合公園に到着し、ブース設営に取りかかりました。

みんなで手分けをして、ポスターや横断幕の取り付け、スタンプラリー用のテーブルの運搬、ブースの装飾、のぼりの設置を行い、いよいよ受付開始です。



今年は、昨年好評だった子ども会議オリジナルの「わなげ」に代わる新たな出し物として手作りの「的当てゲーム」と、昨年に引き続き「スタンプラリー」を実施することにしました。

子ども会議版の「的当てゲーム」は 1 人 3 回、トイレットペーパーの芯(玉)を飛ばして、テントの中のテーブルに並べたペットボトルのけんりはかせの的を倒せば、倒した数に応じてポケットティッシュやボールペンなどの子ども会議関連の景品がもらえます。複数回景品をもらおうとする子が出ないように、注意事項に景品は 1 人 1 回と記載することで、ルールを守ってもらうことに成功しましたが、昨年より人の並びが少なかったようでした。来年は景品目当てでなくても人気が出るよう工夫して、みんなが集まるゲームを考えたいところです。

的当てゲームは幼児から小学校低学年くらいの子どもたちが、お母さんお父さんと一緒に楽しんでくれました。

もう一方の「スタンプラリー」は、会場内の 4 箇所子ども会議考案キャラクターの「けんりはかせ」スタンプとクイズを設置し、配付した解答用紙の正解だと思う方にスタンプを押してもらいます。全問正解した人には、景品として「けんりはかせ」パズルキーホルダーなどを差し上げました。こちらは的当てゲームよりも少し年上の小学校中学年から高学年の子が多かったようです。



「けんりはかせ」スタンプ

会場は子ども会議ブースの他にも、巨大迷路や大型遊具、ストラックアウト、動物とのふれあいなど様々なアトラクションがあり、多くの家族連れや子どもたちで賑わっていました。子ども会議委員も交代でアトラクションを楽しんでいました。

イベント終了時間の 14 時になり、今回の「子どもの祭典」での子どもの権利に関する出張啓発活動は終了しました。

的当てゲーム、スタンプラリーともゲームの中に子どもの権利や青森の豆知識のクイズを入れることで、楽しく子どもの権利のことなどを知ってもらうことができました。

子ども会議委員の皆さん、お疲れ様でした。